

## シグマ研究委員会 昭和56年度第2回運営委員会議事録

日 時 昭和56年5月22日(金) 13:30~17:30  
場 所 原研本部第7会議室  
出席者 原田(委員長, 原研), 中嶋(法大), 関(MAPI),  
大竹(動燃), 塚田(日大), 松延(住友原工), 飯島(NAIG)  
田中, 五十嵐, 菊池  
オブザーバ: 松本, 浅見(原研)

### 配布資料

1. 前回(56.4.17)議事録(案)
2. 核データセンター昭和57年度概算要求
3. シグマ本委員会準備用メモ
4. Neutron Nuclear Data Evaluation Newsletter 配布先の変更について
5. H.Derrien氏からの手紙と五十嵐氏の返事(写)
6. D.E.Cullen氏からの手紙と五十嵐氏の返事(写)
7. Summary Record of the Second NEACRP ad-hoc Working Group Meeting on Evaluation Co-ordination
8. Summary of discussions of the subcommittee on fission-product cross section evaluation of the NEACRP working group on European-Japanese evaluation at Aix-en-Provence, April 9th, 1981 (H.Gruppelar)

### 議 事

1. 前回議事録確認  
資料(1)により確認を行った。これに関連して、燃料サイクル核データWGの報告書の原稿ができ上がったことが報告された。
2. 事務局報告  
(1) 57年度核データセンター概算要求(田中)

## (2) 56年度核データセンター実行予算(田中)

(1), (2)とも資料(1)により説明があった。

### 3. 本委員会の準備

資料(3)のメモを叩き台として、議題・担当(説明)者・割当て時間等について検討を行った。専門部会報告は重要な議題であるので時間をかけてやることにし、各専門部会の持ち時間は40分とし、報告のやり方は各専門部会の実状に合せハイライトを中心に行うことにした。運営委員会報告には要約した資料を作成することにした。また、大学関係の核データ活動として京大炉の原子力科学情報センター(仮称)での核データ活動について神田氏(九大)に説明を依頼することにした。JUPITER計画の話は時間の関係で止めること。1981年研究会のアナウンスをすることにした。

### 4. 1981研究会

討議を行い次のテーマが俎上にあがった。

- (1) 委託調査を中心にした内容のもの
- (2) 微分、積分実験と核データ
- (3) 核データの精度の問題
- (4)  $\gamma$ 線生成核データの理論と実験
- (5) JENDL-2による積分実験の解析
- (6) 崩壊熱とdelayed neutron データ

これをもとに検討を行った結果、(2)、(4)、(5)を中心にすることにし、このことを考慮してプログラム委で立案してもらうことになった。プログラム委には関、飯島、菊池、川合氏が選出され、これに核データセンター側から田中、浅見氏が加われることになった。また、10分講演は止めることにした。

### 5. 2年報

従来通りシグマ研究委員会の2年報を出すことにし、紹集委員として関、飯島、菊池、松本氏が選出された。

## 6. NNDEN の配布先の変更

五十嵐氏より資料(4)により説明があった。現在、日本で直接配布を受けているのは10名であるが、配布先が実状に合っていないので1部を変更したいとの提案があり、検討の結果、現在、配布を受けている者のうち弘田、桂木、百田、西村、塚田氏の代りに山室、木村、山本、梶山、関(雄)氏を対象者とすることにした。また、コピーをできるだけ多くの人へ核データセンターから配布することにした。

## 7. その他

### (1) Consultant Meeting on Uranium and Plutonium Isotope Resonance Parameters に関して

五十嵐氏よりこの会合に提出する論文のタイトル、著者名を連絡したこと(資料(5))及びこの会合に関連するJENDL-2データを送ったこと(資料(6))が報告された。

### (2) 2nd NEACRP ad-hoc Working Group Meeting on Evaluation Co-ordination

五十嵐氏より、前回の運営委で報告したこの会合の議事録(資料(7)、(8))ができたことが報告された。

### (3) 核融合炉・遮蔽定数WGの報告

菊池氏よりこのWGの第1回会合について報告があった。

### (4) 飯島氏より特殊な断面積データについて調査するためアンケートを出したらどうかとの提案があり議論を行った。次回にさらに検討することにした。

### (5) 松延氏より学会の企画委の後任に梶山氏(東北大)を推せんしたことが報告された。また、梶山氏には必要に応じオブザーバとして運営委に出席してもらうことにした。

次回 7月10日(金) 13:30より 原研東海研で行う予定